



5年ぶりに「総会」復活!
 関西久徴会のつながりは健在です



2024年10月26日(土)、会場の「大阪 東急REIホテル」に男性33名(内来賓4名)・女性25名の総勢58名が集まりました。前回開催の2019年から5年ものブランクがあり、これまでのような100名を超える出席は叶いませんでしたが、一人ひとりの顔が間近に見える集いとなりました。

出雲・広島・大阪から来賓としてご臨席を賜りました方々、お忙しいなかありがとうございます。長野・岡山・東京から遠路来阪してくれた同窓生や今回が初めてという若い世代の参加もあり、あらためて地域や年齢を超えたつながりを感じることができました。

初めて利用する新しい会場で、58名の参加者を出迎えました。



11:30 【受付開始】

初めて利用する新しい会場で、58名の参加者を出迎えました。

12:00 【総会】

＜黙祷～開会宣言＞

開会に先立ち、この5年間に逝去された会員へ哀悼の意を表し、黙祷を捧げました。

＜会長挨拶・来賓挨拶＞

関西久徴会今岡会長(18期)から、会報のWEBマガジンへの移行をはじめ当会の現況が伝えられました。

久徴会塩野専務理事(30期)の挨拶では、久徴会本部の新規事業の紹介とともに今日の会は出雲弁で話しましょうという提案もありました。

＜会計報告・監査報告＞

伊藤会計委員長(22期)の報告に続いて監査報告があり、会員からの拍手をもって承認されました。(詳細はp5をご覧ください)

＜事務局案件＞

稲垣事務局長(26期)から会則の一部改定および会員数の減少について説明がありました。(詳細は当会ホームページ「関西久徴会について」をご覧ください)

また、役員の高齢化や欠員に伴い、世代交代の必要性や自薦他薦による補充のお願いがされました。この件に関し、総会終了後、陰山 洋さん(39期)に副会長就任を依頼し、快諾を得ました。



来賓のみなさま、ご出席ありがとうございました

＜写真左より＞

- 関西久徴会 糸賀副会長(19期)
 (2024年総会・懇親会実行委員長)
- 久徴会 塩野専務理事(30期)
- 関西久徴会 今岡会長(18期)
- 出雲高校 吉村教頭(40期)
- 広島久徴会 四方田会長(24期)
- 島根県大阪事務所 長谷川副所長



今岡会長から当会の現況報告がありました



参加者全員で物故会員への黙祷を捧げました



当会の新役員 陰山副会長は京都大学工学研究科教授として、母校の後輩たちの関西先端科学研修に協力されています